

平成25年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マミーマート
 コード番号 9823 URL <http://www.mammymart.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 岩崎 裕文
 (氏名) 小野原 秀次

TEL 048-654-2514

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第3四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第3四半期	63,790	5.8	572	△67.3	798	△60.6	478	△46.3
24年9月期第3四半期	60,306	△4.4	1,754	20.5	2,028	14.3	891	1.1

(注) 包括利益 25年9月期第3四半期 560百万円 (△35.1%) 24年9月期第3四半期 864百万円 (△3.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第3四半期	44.31	—
24年9月期第3四半期	82.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年9月期第3四半期	39,911	19,220	48.1
24年9月期	37,227	18,843	50.6

(参考) 自己資本 25年9月期第3四半期 19,201百万円 24年9月期 18,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年9月期	—	8.50	—	8.50	17.00
25年9月期	—	8.50	—		
25年9月期(予想)				8.50	17.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,800	5.7	800	△57.1	1,100	△50.9	600	△20.9	55.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期3Q	10,796,793 株	24年9月期	10,796,793 株
25年9月期3Q	1,502 株	24年9月期	1,438 株
25年9月期3Q	10,795,334 株	24年9月期3Q	10,795,401 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は完了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間におけるわが国経済は、新政権下の超金融緩和策の実施などへの期待感から円安や株価の上昇により輸出関連企業を中心に景況感の回復がみられるものの、世界経済を牽引してきた中国の経済成長の鈍化、原油価格や小麦などの原材料価格の上昇による物価上昇懸念など依然として先行きの不透明な状況が続いております。

スーパーマーケット業界におきましては、急速に進展する少子・高齢化社会、経済の空洞化進展に伴う国内経済の停滞や間近に迫る消費増税等の将来不安を背景とした消費者の生活防衛意識に根差す節約志向が一層強まりました。また、多様化し、変化する消費者のライフスタイルに対応するコンビニエンスストア、ドラッグストア、ディスカウントストア等の業態を超えた競合他社の出店攻勢や販売促進の熾烈化など経営環境はますます厳しくなっております。

このような情勢の中、当社グループ（当社及び連結子会社）は、「ディステーション・ストアの構築」を営業スローガンとして、これまで以上にお客様の立場に立った商品政策や売場展開、お客様に親しみと信頼を得られる接客に努め、お客様の視点でより魅力ある店舗づくりを強力に推進してまいりました。

営業面におきましては、徹底したコストダウンによる低価格戦略の推進、顧客ニーズに対応した良質で割安感のある品揃えを実現するためディステーション商品（お客様がその商品を目指してご来店いただける商品）の開発、外部モニターを活用した全店でのCS活動の強化を実施してまいりました。

環境活動におきましては、電気使用量の見える化システムによる厳格な電気使用量管理の実施、レジ袋のリサイクル運動とマミークラブ会員へのエコポイントの付与、使用済みトレイの有償回収などを継続して実施してまいりました。

社会貢献活動におきましては、万一の際の地域のお役に立つことを目的に「災害時における地方公共団体の被災者救済活動・物資の供給協力に関する協定」を、埼玉県、千葉県、栃木県下の12市町と締結する一方、7店舗を展開しております柏市におきまして「こどもルームにおける食料品等の購入と支払いに関する覚書」を締結し、同市の日常の子育て支援策の一助となるよう取り組んでおります。

店舗展開におきましては、平成24年11月埼玉県川越市に「生鮮市場TOP川越店」、12月埼玉県さいたま市岩槻区に「岩槻府内店」、平成25年2月埼玉県白岡市に「白岡西店」、3月千葉県柏市に「柏根戸店」、6月千葉県流山市に「流山セントラルパーク店」、千葉県船橋市に「夏見台店」をオープンいたしました。また、既存の岩槻店を改装いたしました。したがって、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は、温浴事業を含め67店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結営業成績は、売上高63,790百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益572百万円（同67.3%減）、経常利益798百万円（同60.6%減）、四半期純利益478百万円（同46.3%減）となりました。

セグメント別の営業の状況は以下のとおりです。

[スーパーマーケット事業]

当第3四半期連結累計期間は、売上高63,286百万円（前年同期比5.8%増）、営業利益563百万円（同67.6%減）となりました。

[その他の事業]

売上高507百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益9百万円（同36.5%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2,683百万円増加し39,911百万円となりました。これは主に、新規出店に伴う固定資産の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末より2,306百万円増加し20,690百万円となりました。これは主に、長期借入金増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末より377百万円増加し19,220百万円となりました。これは主に、四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」で発表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社グループは、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ67百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,716	2,257
売掛金	46	42
有価証券	—	900
商品	1,659	1,837
貯蔵品	11	8
繰延税金資産	749	749
その他	1,339	1,737
流動資産合計	7,523	7,532
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,682	9,842
機械装置及び運搬具（純額）	488	396
土地	8,652	8,672
建設仮勘定	1,063	827
その他（純額）	1,202	1,723
有形固定資産合計	19,089	21,462
無形固定資産		
投資その他の資産	353	281
投資有価証券	264	345
長期貸付金	473	443
差入保証金	7,268	7,538
賃貸不動産（純額）	373	372
繰延税金資産	1,162	1,160
その他	787	821
貸倒引当金	△68	△48
投資その他の資産合計	10,261	10,634
固定資産合計	29,704	32,378
資産合計	37,227	39,911

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	7,842	8,654
短期借入金	150	160
1年内返済予定の長期借入金	847	1,311
未払費用	1,985	1,971
未払法人税等	711	3
ポイント引当金	634	666
賞与引当金	382	134
その他	795	651
流動負債合計	13,348	13,553
固定負債		
長期借入金	1,256	3,418
長期預り保証金	1,573	1,553
転貸損失引当金	203	157
退職給付引当金	825	856
役員退職慰労引当金	700	711
資産除去債務	456	422
その他	19	17
固定負債合計	5,035	7,137
負債合計	18,384	20,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,660	2,660
資本剰余金	2,856	2,856
利益剰余金	13,330	13,625
自己株式	△1	△1
株主資本合計	18,844	19,139
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18	61
その他の包括利益累計額合計	△18	61
少数株主持分	16	19
純資産合計	18,843	19,220
負債純資産合計	37,227	39,911

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	60,306	63,790
売上原価	45,501	48,630
売上総利益	14,805	15,160
営業収入	877	946
営業総利益	15,682	16,106
販売費及び一般管理費	13,927	15,534
営業利益	1,754	572
営業外収益		
受取利息	38	44
受取配当金	4	7
不動産賃貸料	190	160
受取手数料	112	108
協力金収入	—	48
その他	105	73
営業外収益合計	452	442
営業外費用		
支払利息	18	21
不動産賃貸費用	150	173
その他	8	22
営業外費用合計	177	216
経常利益	2,028	798
特別利益		
固定資産売却益	—	92
貸倒引当金戻入額	—	20
役員退職慰労引当金戻入額	—	28
資産除去債務戻入益	—	37
その他	—	14
特別利益合計	—	192
特別損失		
固定資産除却損	17	15
減損損失	38	—
賃貸借契約解約損	—	80
転貸損失引当金繰入額	108	—
特別損失合計	163	95
税金等調整前四半期純利益	1,865	895
法人税等合計	971	414
少数株主損益調整前四半期純利益	894	481
少数株主利益	2	3
四半期純利益	891	478

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	894	481
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△29	79
その他の包括利益合計	△29	79
四半期包括利益	864	560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	861	557
少数株主に係る四半期包括利益	2	3

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	59,796	510	60,306	—	60,306
セグメント間の内部 売上高または振替高	2	—	2	△2	—
計	59,799	510	60,309	△2	60,306
セグメント利益	1,739	15	1,754	—	1,754

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「スーパーマーケット事業」セグメントにおいて、一部の賃貸不動産について撤退の意思決定をしたことから、当第3四半期累計期間において減損損失38百万円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年10月1日 至 平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	スーパーマー ケット事業				
売上高					
外部顧客への売上高	63,283	507	63,790	—	63,790
セグメント間の内部 売上高または振替高	3	0	3	△3	—
計	63,286	507	63,794	△3	63,790
セグメント利益	563	9	572	—	572

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、温浴事業と葬祭事業であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。